

肝心かなめの 肝臓 のはなし

14

香川大学医学部消化器・神経内科教授
正木 勉

香川県業務感染症対策課
串田 有紀

B型肝炎、C型肝炎の撲滅を 目指した香川県の取り組み

B型・C型肝炎ウイルスに感染したままで放っておくと、肝がん・肝硬変といった重篤な病気に進行する恐れがあります。

ら、香川県ではウイルス性肝炎患者の方の重症化予防を目的とした、早期発見・早期治療のための対策を行っています。

早期発見対策としては、県内の保健所及び35カ所の指定医療機関において、無料の肝炎ウイルス検査を実施しています。無料検査の対象者は県内にお住まいで、過去に一度もB型・C型肝炎ウイルス検査を受けていない方です。

医療費や 検査費用を助成

早期治療対策としては、肝炎ウイルス陽性者をフォローアップする体制（受診・受療勧奨など）の整備、B型・C型肝炎患者に対する抗ウイルス治療に係る医療費の助成や、B型・C型肝炎患者等が肝疾患専門医療機関で定期的に受ける検査費用の助成などを行っています。

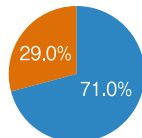
2018年12月からは、B

型・C型肝炎に起因する肝がん・重度肝硬変（非代償性肝硬変）の患者の入院医療費を助成する、「肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業」が新たに始まっています。

この制度では、世帯年収が概ね370万円未満の方を対象に、入院医療費が高額療養費の限度額を超えた月が、過去1年間で3カ月以上ある場合に、4カ月目以降で高額療養費の限度額を超えた月の入院医療費の自己負担額を月1万円に軽減する助成を行います。

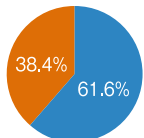
また、近年は肝疾患診療連携拠点病院の協力の下、ウイルス性肝炎の早期発見・早期治療が適切に促進されるよう、支援・橋渡しを行う「肝炎医療コーディネーター」の養成に力を入れています。

B型肝炎ウイルス
検査受検率



■受けたことがある ■未検査

C型肝炎ウイルス
検査受検率



(出典)厚生労働省肝炎等克服政策研究事業
「平成29年度肝炎検査受検状況実態把握調査(国民調査)報告書」

香川県では、平成30年11月末までに266名の肝炎医療コーディネーターを養成し、その活用の促進を図っています。次号からは、女性に多い肝疾患についてお話しします。